

令和7年中の事業用トラックの飲酒事故(物損を含む)・事案一覧

出典：メールマガジン「事業用自動車安全通信」（国土交通省）等

	事故等の種類	車籍地	発生日時	死傷状況		当 時 の 状 況
				死亡	負傷	
1	酒気帯び衝突	大阪府	1月24日 17時26分		1	大阪府堺市堺区の府道において、大阪府に営業所を置く 大型トラック が運行中、交差点において 赤信号で停止していた乗用車に追突 した。この事故により、乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後、運転者から呼気中アルコール濃度0.25mg/Lが検出された。 事業者によると、当日朝に対面でアルコール検知器を使って点呼を行った際は異常はなかった。
2	酒気帯び逆走	石川県	2月7日 20時44分			北陸自動車道において、石川県に営業所を置く金沢市のトラックの運転者が 大型トラックで逆走 し、酒気帯び運転の疑いで逮捕された。
3	酒気帯び衝突	神奈川県	2月20日 12時27分			神奈川県横浜市戸塚区の県道において、神奈川県に営業所を置く 準中型トラック が信号待ちをしていたところ、運転者が ブレーキペダルから足を離して車両が後退し、後続の車両に衝突 した。この事故による負傷者はいない。 事故後、準中型トラックの運転者が酒気帯び運転が確認された。 事業者によると、当該運転者は前日遅くまで飲酒し、遅刻して出勤したことにより、点呼執行者と入れ違いになり、対面による点呼を受けずに出庫したとのこと。
4	酒気帯び衝突	福島県	2月21日 15時25分頃		1	福島県広野町の国道において、福島県に営業所を置く 大型トレーラ が運行中、交差点を直進して通過しようとした際、隣の右折レーンにおいて 右折待ちしていた乗用車の左ミラーに接触した後、当該乗用車の前方で停車していた別の乗用車の左後方に接触し、その場から逃走 した。この事故により、乗用車の乗員が軽傷を負った。 22日(土)午前5時頃、警察署より、当該運転者を酒気帯び運転で逮捕した旨、事業者へ連絡があった。事業者によると、21日午前8時頃に宮城県栗原市で電話により業務前点呼を行った際は、アルコールは検知されなかった。
5	酒気帯び衝突	兵庫県	2月26日 11時20分		1	新潟県上越市の北陸自動車道において、兵庫県に営業所を置く 大型トレーラ が片側二車線の第一車線を運行中、蛇行運転の後に 進行方向右側の中央分離帯に衝突 し、その反動で進行方向左側のワイヤーガードを突き破り、高速道路のり面に転落した。 この事故により運転者が軽傷を負った。なお当該運転者は、25日の19時30分ごろPAに到着。そこで休息を取った際に飲酒した。飲酒量については缶ビール6本、缶チューハイ1本。
6	酒気帯び単独	静岡県	2月27日 21時30分			滋賀県湖西市の国道において、静岡県に営業所を置く 中型トラック が運行中、運転者が休息中にトラックを移動させようとした際、 操作を誤り、道路を越えて、前方の畑に乗り入れてしまった 。この事故による負傷者はいない。 同日、17時頃、滋賀県湖西市にて業務を終了し、業務終了後食事をした際にビール1杯、焼酎3杯を摂取し、20時頃トラックに戻った。翌朝まで睡眠をとるつもりだったが、目が覚めて、トラックを動かした模様。
7	酒気帯び単独	宮城県	3月22日 21時35分			岩手県石巻市の国道において、宮城県に営業所を置く 中型トラック が運行中、 荷下ろし先から左折により出庫する際、ガードレールに接触し、そのまま逃走 した。この事故による負傷者はいない。 事故後、現場に戻った運転者からアルコールが検出された。運転者は、当日午後4時頃の荷卸し前に、夜食と缶チューハイ500ミリリットルを2本購入し、1本を購入場所の駐車場で飲み干し、残り1本を運行しながら飲酒した。
8	酒気帯び単独	北海道	3月24日 15時00分			北海道上川郡新得町の道東道の下り線において、北海道に営業所を置く 大型トラック が運行中、 ふらつきながら走行し、センターポールやガードレールに衝突 した。この事故による負傷者はいない。 事業者によると、当日は午前11時始業点呼、アルコール濃度0mgであったが、出庫後まもなくコンビニにて酒類(アルコール濃度9%、500ml缶)を購入、半分弱を飲酒しながら運転し、当該事故を惹起した。事故後に警察が測定したアルコール濃度は呼気中0.16mgであった。

9	酒気帯び 衝突	静岡県	4月1日 23時30分	2	静岡県富士宮市の国道において、静岡県に営業所を置く大型トラックが運行中、信号待ちをしていた乗用車に追突し、追突された乗用車が前方の軽乗用車に追突した。 この事故により、乗用車の運転者と軽乗用車の運転者が軽傷を負った。 大型トラックの運転者から酒のにおいがしたため、駆け付けた警察官がアルコール検査をしたところ、基準値を超えるアルコールが検出されたことから、運転者を逮捕した。
10	酒気帯び 横転	兵庫県	4月29日 3時42分	1	兵庫県豊岡市の北近畿豊岡自動車道のインターチェンジにおいて、兵庫県に営業所を置く中型トラックが本線から分岐後の左カーブをた曲がり切れずに、右ガードレールへ衝突し横転した。この事故により当該運転者が軽傷を負った。 事故後運転者から基準値を超えるアルコールが検出された。運転者は、兵庫県西宮市において、高速道路に入る料金所を通過した後、路肩に停車して飲酒した。飲酒量は、焼酎水割り600ml×2本 ビール500ml チューハイ350ml×5。
11	酒気帯び 衝突	福岡県	5月1日 17時45分		香川県坂出市の高松自動車道上り府中湖PAにおいて、福岡県に営業所を置く大型トラックが休息中に何らかの理由により車両のサイドブレーキが解除されて動き出し、他車両に接触後植え込みに衝突した。さらに、植え込みから脱出しようと後退させたところ、他トラックにも接触した。この事故による負傷者はいない。 事故後、運転者のアルコール検知により、基準値を超えるアルコールが検出された。当時は府中湖PAで午前8時25分に終業点呼を行って休息期間に入っており、翌日2日9時に高松での荷下ろしを予定していた。
12	酒気帯び 衝突	栃木県	5月7日 5時10分	1	茨城県笠間市の国道において、栃木県に営業所を置く大型トラックが運行中、信号待ちで停止していた乗用車に追突した。この事故により、追突された乗用車の運転者が軽傷を負った。 事故後、警察に飲酒検知を求められたが拒否をし逮捕され、飲酒運転が発覚した。
13	酒気帯び 衝突	広島県	5月16日 4時25分		山口県周南市の市道において、広島県に営業所を置く大型トラックが運行中、脇見運転により中央分離帯の街路樹に衝突した。 この事故による負傷者はいない。 事故後、基準値を超えるアルコールが検出された。飲酒量は500mlを2本。
14	酒気帯び 衝突	滋賀県	6月2日 23時10分		滋賀県東近江市のコンビニエンスストアの駐車場において、同県に営業所を置く中型トラックが後退していたところ駐車中の別の大型トラックに衝突した。この事故による負傷者はいない。 事故を受けて駆け付けた警察官が、中型トラックの運転者から酒のにおいがしたため、検査した結果、酒気帯びが確認された。 運転者は、出勤前に自宅で飲酒しており、業務前点呼は実施されていなかった。
15	酒気帯び 衝突	青森県	6月13日 20時5分		山形県酒田市の国道において、青森県に営業所を置く大型トラックが運行中、信号待ちで停車していた小型トラックに追突した。この事故による負傷者はいない。 事故後、アルコール検査を実施したところ、呼気から0.25mg/ℓ以上のアルコールが検出され、当該運転者は逮捕された。 運転者は、運行途中、6月13日(金)12時40分、新潟県上越市大潟区のコンビニで缶チューハイ(350ml・2本)を買い、トラックの中で飲み終えてから走行し、17時20分、新潟県新発田市のコンビニで缶チューハイ(350ml・1本)を買い、トラックの中で飲み終えてから走行し、19時05分、山形県鶴岡市のコンビニでも山形県鶴岡市のコンビニでも缶チューハイ(350ml・1本)を買い、トラックの中で飲んでみ終えてから走行した。
16	酒気帯び 衝突	三重県	6月22日 17時30分		群馬県安中市の国道において、三重県に営業所を置く大型トラックが運行中、前方を走行していた軽乗用車が、道路外からの進入車両があったことから停止したため、軽自動車への追突を避けるためにハンドルを右に切り回避を試みたが間に合わず軽乗用車に追突した。この事故による負傷者はいない。 事故後、トラック運転者は酒気帯び運転で逮捕された。 休息時、コンビニエンスストアで購入して飲酒。そこから約5時間後の17時20分頃、点呼を実施せず業務を開始し、直後に事故を惹起した。
17	酒気帯び 衝突	新潟県	7月3日 22時50分		神奈川県大和市の市道において、新潟県に営業所を置く大型トラックが運行中、道を間違え後退した際に住宅の塀に接触した。この事故による負傷者はいない。 事故後、基準値を超えるアルコールが検出された。

18	酒気帯び 衝突	大阪府	7月22日 22時50分			滋賀県甲賀市の新名神高速道路甲南PAにおいて、大阪府に営業所を置く中型トラックが運行中、駐車していたトレーラに衝突し、さらに別のトラックに衝突した。この事故による負傷者はいない。 事故後、警察が行ったアルコールチェックでは、呼気中0.46mg/L のアルコールが検知された。 事業者が警察に確認したところ、手前の長島PAにおいても当て逃げ事故を起こしている模様。
19	酒気帯び 衝突	山口県	7月29日 7時50分			山陽自動車道上り線の防府東インターチェンジ付近において、山口県に営業所を置く大型トラックが、走行車線から車線変更しようとした際、追い越し車線を走っていた乗用車に衝突した。警察官が容疑者の呼気検査をして酒気帯び運転が判明した。
20	酒気帯び 衝突	長野県	7月31日 17時48分			中央自動車道上りの釈迦堂PAにて、長野県に営業所を置く小型トラックが駐車場にバックで駐車しようとしたところ、後方の乗用車に接触した。当該事故による負傷者はいない。 その後の事故処理の際に運転者の飲酒が発覚した。事業者からの情報によると、7月31日（木）の15時30分頃に点呼を行っており、点呼時にはアルコールは検知されなかった。事業者が運転者に確認した情報では、点呼後の運行中に、350mlのチューハイを2本飲んだとのこと。
21	酒気帯び 衝突	長野県	8月8日 15時35分	2		富山県富山市の国道において、長野県に営業所を置く大型トレーラが運行中、信号待ちをしていた乗用車に追突し、乗用車は追突された弾みで前方の大型トラックに衝突するなど計4台が関係する玉突き事故となった。この事故により、乗用車の運転者が重傷、追突された大型トラックの運転者が軽傷を負った。 事業者からの情報によると、当日の乗務後点呼後、休息場所において飲酒と睡眠導入剤を服用し、休息開始から1～2時間程度で運行管理者に連絡することなく運行を開始した。
22	酒気帯び 衝突	石川県	8月12日 1時13分			岐阜県高山市の国道において、石川県に営業所を置く大型トラックが運行中、コンビニエンスストア敷地内のフェンス等に衝突し、そのまま2km程走行し、警察に逮捕され、アルコール検査により、アルコールが検出された。この事故による負傷者はいない。 LINEによる連絡のみで点呼は実施していなかった。 運転者が道に迷いコンビニエンスストアに停車し飲酒した模様。
23	酒気帯び 衝突	広島県	8月19日 17時50分			広島県安佐北区の国道において、広島県に営業所を置く大型トラックが運行中、ガードレールに接触したがそのまま15km程度走行を続けた。 後続車からの通報を受け追跡していた警察官が、広島県山県郡北広島町の道の駅において停車させ、アルコール検査を実施したところ、運転者からアルコールが検出された。 この事故による負傷者はいない。
24	酒気帯び 衝突	大阪府	9月12日 6時10分			岐阜県養老郡養老町の名神高速道路下り線において、大阪府に営業所を置く大型トラックが運行中、ガードレールに衝突した。この事故による負傷者はいない。 警察によるアルコール検査により、アルコールが検出された。 当日は、福島県から大阪府の営業所へ向けて運行中であり、前日午後2時30分の業務前点呼において、飲酒は確認されなかった。
25	酒気帯び 衝突	広島県	9月12日 23時14分			滋賀県長浜市の北陸自動車道上り線において、広島県に営業所を置く中型トラックが運行中、ガードレールに衝突した。この事故による負傷者はいない。 警察によるアルコール検査により、アルコールが検出された。 運転者は、当日午前7時50分の電話による業務前点呼時にはアルコール検査の結果は正常との申告であった。

26	酒気帯び 衝突	兵庫県	9月13日 8時30分			岐阜県本巣市のにおいて、兵庫県に営業所を置く大型トラックが運行中、方向変換をしようとした際に、ブロック塀に衝突した。この事故による負傷者はいない。。 当日の業務前点呼においてはアルコールは検出されなかった。運転者は、当日午前6時から7時ごろの荷下ろし先での休憩時間中に、缶酎ハイを4～5缶ほど飲んだ模様。
27	酒気帯び 衝突	千葉県	9月28日 14時00分			宮城県黒川郡大郷町のにおいて、千葉県に営業所を置く大型トラクタ(単体)が運行中、縁石や電柱に衝突した。その後、事故処理時に警察に飲酒運転の疑いがあり、拘束された。(詳細は調査中) この事故による負傷者はいない。 当日の業務前点呼においてはアルコールは検出されなかった。

運行中の飲酒事案：21件（78%）

点呼未実施事案：10件（37%）

会員・非会員の別：27件中26件（96%）が会員

複数発生県 3件：大阪府、兵庫県、広島県

2件：長野県、石川県、静岡県